

社協だより

平成24年

38号
11月1日発行

～住民と共に安心・希望を創造する社会福祉協議会～

もくじ

- | | | | |
|------------------------------------|------|--------------------|----|
| ・地域力vol.14(大良地区福祉推進協議会) | P2 | ・児童福祉だより | P6 |
| ・地域ふれあいだより | P3 | ・香典返し・善意銀行 他 | P7 |
| ・赤い羽根共同募金・
歳末助け合い募金協力のお願い | P4~5 | ・募集 他 | P8 |



KSB(唐津市社会福祉協議会車いすバスケットボール)
車いすバスケットボール教室で汗を流す参加者たち

発行／社会福祉法人 唐津市社会福祉協議会

〒847-0861 佐賀県唐津市二夕子3丁目155-4
唐津市高齢者ふれあい会館りふれ内

TEL 0955-70-2333 FAX 0955-70-2338

URL <http://www.karatsu-shakyo.or.jp/>

E-mail rifure@trad.ocn.ne.jp

●浜玉支所 ☎56-6617

●厳木支所 ☎51-5051

●相知支所 ☎62-2602

●北波多支所 ☎64-3090

●肥前支所 ☎54-2838

●鎮西支所 ☎82-4985

●呼子支所 ☎82-5937

●七山支所 ☎58-2141

全戸が育友会の会員として、住民が相互に協力し合い小さな地域でありますながら、なくてはならない「絆」と「和」で結ばれ、下記の30人の役員で行っています。社協助成金、寄付金をいただき、運営しています。

民生委員児童委員3人、主任児童委員、駐在員3人、理事監事、区長7人、校長、老人会長2人、育友会長、婦人会長、青年団長、体育協会長、青少協会長、子どもクラブ会長、少年補導員、交通安全協会長、佐志保育園大良分園、消防分団長、生産組合代表、食生活改善理事

福祉事業

ふれあい事業 (青少年のふれあい事業、山都美ふれあい祭、子どもケーキ作り)

「ひきこもり」「いじめ」といった問題の中、子どもたちの健全育成のために活動しています。



ポニーとのふれあい



山都美ふれあい祭



子どもケーキ作り

調査事業

(父子・母子及び高齢者家庭実態調査)

安否確認のために支援を必要とする家庭に定期訪問や見守りを行っています。

研修事業

(福祉員の研修、福祉施設の視察研修)

講師を依頼し、福祉員の知識を深めて、研修内容の伝達に努めています。



福祉施設訪問

老人福祉事業

(一人暮らし高齢者訪問、食事招待、寝たきり高齢者訪問、介護者訪問見舞い)

「孤独死」「悪徳商法の被害」など、社会問題の予防のために訪問し相談相手となり、ふれあいの場を広げています。

環境美化活動事業

(地区公共施設の植木管理、除草清掃作業奉仕)



環境美化とともに、高齢者同士の交流、小中学生との交流、高齢者の生きがいを目的として実施しています。

啓発事業 (福祉だよりの発行)

地区的催し、案内、お知らせなど活用してもらうために発行しています。

会長 山崎駿一

★会長の思い★

地区の人たちと共に、弱者をいたわり合い、支え合い、そしてイジメのないよう、思い出を育む校区を願っています。

大良中学校は、来年度より高峰中学校に合併、なお一層の飛躍を期待しています。

地域ふれあいだより

浜
玉

ボランティア体験学習！

8月20日、浜玉中学生17人でからつ学園（障害者福祉施設）の夏まつりボランティア体験をしました。からつ学園の運営事業内容を勉強し、受付や、ジュース販売、くじ引きの景品渡しなどを手伝いました。入所者と一緒に盆踊りをしたりステージではラムネ早飲み大会にも参加し、たくさんの方々と交流しました。この学習を通して生徒からは「教室では学べないことを体験し、自分自身も成長できました」との声が聞かれました。



8月20日 からつ学園にて

相
知

おばあちゃんのプレゼント

介護予防教室事業の一環で、9月29日（土）に「元気講演会」を開催しました。特別養護老人ホーム・桂寿苑一座の皆さんによる「認知症にならないための心構え」の講演と、佐賀にわか風の認知症寸劇「おばあちゃんのプレゼント」を演じてもらいました。認知症のおばあちゃんのコミカルな演技や、家族や地域との絆を大切に育んできた言葉に、会場は笑いと優しさに包まれました。



相知交流文化センター「サライ」にて

呼
子

想いをかたちに－住民座談会－

呼子地区で、支えあいのまちづくりに向け、自治会単位で座談会を行っています。「子どもが少なくなった」「空き家が増えた」「交通の便が悪い」など、様々な意見が出ました。そういう課題が少しでも解決できるよう、今後も話し合いを行っていきます。

**参加者談：最近集まって話す機会も少なくなってきた。
たまにはこうして集まるのも大事やね。**



10月5日 北部集会所にて

七
山

稲刈り頑張ったよ

9月15日（土）5月に植えたもち米の苗が実り収穫の時期を迎えるました。当日は台風16号の影響で、足もとがぬかるんで大変な中、七山小学校の子どもたちは元気に鎌を手にどんどんこになりながら稲刈りをしました。年末には一人暮らしの高齢の方と餅つきをします。

昼食は食生活改善推進協議会の方がご馳走を作ってくれました。

子ども談：働いた後の“タコライス”おいしかった。



9月15日 池原にて

赤い羽根共同募金に ご協力お願いします。



運動期間（10月1日～12月31日）



赤い羽根共同募金は、みんなが安心して暮らしていけるまちづくりのための募金です。

ご家庭・職場・学校・企業・街頭など、いろいろなところでお願いをしています。お寄せいただきました募金は、さまざまな福祉活動、ボランティア活動に使われています。



〈10月1日 街頭募金のようす〉

歳末たすけあい募金



運動期間（12月1日～12月31日）

歳末たすけあい募金は共同募金運動の一環として、新たな一年を迎える時期に支援を必要としている人々が安心して暮らすことができるよう、住民の参加や理解を得てさまざまな福祉活動へ役立てています。

歳末たすけあい募金にご協力お願いします。

◆受付窓口

佐賀県共同募金会唐津市支会（社会福祉協議会内）

☎ 70-2334

FAX 70-2338

浜玉分会 ☎ 56-6617

肥前分会 ☎ 54-2838

巖木分会 ☎ 51-6617

鎮西分会 ☎ 82-4985

相知分会 ☎ 62-2602

呼子分会 ☎ 82-5927

北波多分会 ☎ 64-3090

七山分会 ☎ 58-2141

みなさまからお寄せいただいた募金は このような事業に活用されています。



子ども福祉探検隊



世代間交流事業
(グランドゴルフ大会)



子育てサロン



ひとり暮らし高齢者の
つどい(食事会)



すこやか健康
ふれあい福祉まつり



介護者のつどい



世代間交流事業
(クリスマス会)



歳末たすけあい
チャリティーショー

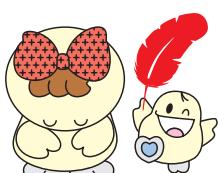


ふれあいもちつき大会

●詳しくは赤い羽根データベース「はねっと」をご覧ください。

あなたのまちの使いみち情報

www.akaihane.or.jp





児童福祉だより



佐志保育園

一緒に歌って踊って楽しいな



佐志地区の敬老会にぞう組（5歳児）が参加しました。

おじいちゃんおばあちゃんの中には、「家の孫可愛かろうが」「あそこで踊っているのが孫たい」など、嬉しそうな顔で話をされる姿が見られました。

曲が終わるたびに会場いっぱいの拍手をいただき、子どもたちも満面の笑顔が見られ微笑ましさを感じた一日でした。



9月 17日 佐志地区公民館にて

町田保育園 山田分園



ねらって！ねらって！

まずは、フォームをきめて…。

いくぞー！あれっ！とどかない。「今度は力を込めてうつぞ」と何回も山田地区のおじいちゃん・おばあちゃんに教えてもらいながら玉をうちました。うまく通った時は思わず「ヤッター！」のガツツポーズがでました。ゲートボールはちょっと難しかったけど楽しい時間をすごしました。また一緒に遊んでね。



9月 19日 山田区グラウンドにて



食育活動編

～長松保育園～



みんなで育てた稻が、どんどん色をかえ、黄金色のお米ができました。ちいさなもみの中には、何が入っているのかな？と興味津々な子どもたち。

いつも食べているのと「色が違う」「小さかー」の声が聞かれましたよ。その後みんなでおにぎり作りをしました。「これで何個入っとる？」「いっぱい数えきらん」と言いながら口いっぱいにほおばっていた子どもたちです。

育てることの大変さがわかったようで、1つぶも残さないように食べていましたよ。



先生、あのね！



保育園での子どもたちの『つぶやき』を紹介します。
子どもならではの可愛さ・ユニークさが満載です！

●食事の時

(佐志保育園 2歳児)

Aちゃん「せんせい これソーメンよね」と自信たっぷりに話す
Bちゃん「ちがうよ、ちがうよ ちゅるちゅるよねー」
Aちゃん「ソーメンてお母さんの言わしたもん」?
保育士「これは春雨って言うのよ」
二人揃って「春雨だって！！」



夏場にソーメンを家庭で食べる事が多かったのでしょうか。

●鈴虫を見て

(町田保育園山田分園 2歳児)

Aちゃん「むしさん あついっていようすよ。」
保育士「えっ！ なんで？」
Aちゃん「おかおに、あせがあるもん。」
よく見ると、エサのかつお節の粉がついていました。



ご寄付御礼

みなさまからの善意のご寄付に厚くお礼申し上げます
(平成24年8月1日～平成24年9月30日受付分)



香典返し寄付

ご逝去された方々のご冥福を謹んでお祈りいたしますとともに
ご遺族様のご厚情に対しまして心より感謝申し上げます。

住所	寄付者名	故人名	住所	寄付者名	故人名	住所	寄付者名	故人名
本所 受付分			南山下	岩永 辰則	ハツ子	肥前支所 受付分		
山 本	簗田 則子	直哉	今 坂	脇山 定規	政喜	納所西	川原田文寿	ツルヨ
北城内	善田 基文	美惠子	厳木支所 受付分			菖 津	宮崎 義行	喜弘
山下町	田邊 正俊	麻枝	広瀬	眞名子則男	重義	梅 崎	山口 正彦	キクヨ
西旗町	本庄眞利子	ミネ	牧瀬	三塙 政廣	正人	高 串	井上 政彦	政一
菜 畑	村山 武則	スミエ	厳木	有田 隆子	寅男	湯野浦	中田 智子	七重
神 田	諸岡 貴代	藤岡ト江	浪瀬	小松 静代	三郎	中 浦	川添 一郎	喜作
神 田	久米由希子	和子	新屋敷	吉賀 久榮	正明	大浦浜	坂口 静夫	マヂエ
海岸通	山下 和代	日出男	相知支所 受付分			仁田野尾	畠中 輝実	サクヨ
海岸通	辻丸カズヨ	良人	長部田	田原 誠	ミヨ子	唐津市熊原町	岩本 政春	輝雄・イチ
西大島	加計 晴美	義人	町 切	志賀 悅子	重幸	鎮西支所 受付分		
八幡町	古賀 司	啓藏	町 切	前田 一久	小松六枝	先 方	谷口慎一郎	京子
浜玉町	市丸 弘子	広行	中 山	落合 早苗	光弘	赤 木	山村 泰文	誉
浜玉支所 受付分			平山下	小野 琢磨	ユキエ	呼子支所 受付分		
西	松本 信義	正男	伊岐佐上中	能隅 末子	光夫	先方町	加茂 貢	ミドリ
砂 子	井上 栄人	サカエ	伊岐佐下中	田原恵美子	キク	愛宕町	平野 重徳	勝
横田下	江川 耕一	サカエ	北波多支所 受付分			殿ノ浦岡	伊藤 善弥	輝次
横田上	牧山 正信	シズコ	徳須恵	井手 武夫	慶子	殿ノ浦浜	山下 金光	ヨシ子
横田上	内山 泰吉	トシエ	徳須恵	松尾 徳彌	米子	七山支所 受付分		
渕 上	梅本 治郎	治正	岸 山	山村 芳一	明史	馬 川	瀬戸 利己	菊夫
五反田	石崎 新一	千歳	竹 有	池田賀代子	芳一	荒 川	山口 剛	ミチヨ
			成 渕	岡本フサエ	富市	西木浦	市丸 孝	ミツヨ
						柳瀬	吉村 誠吾	タケ子

(順不同・敬称略)

善意銀行へ預託 福祉の向上に役立たせていただきます。

(順不同・敬称略)



厳木支所 受付分

介護老人保健施設 アメニティきゅうらぎ 10,000円

●東日本大震災の募金(義援金)受付期間が延長になりました。

受付期間: 平成25年3月31日(日)まで

※8月1日以降の寄付者については、
平成25年1月号に掲載します。

●保育園 臨時保育士募集

募集要項



勤務内容	保育園に勤務し、保育業務を行います。	募集人員及び 募集方法	10人程度 履歴書(3ヶ月以内に撮影した写真を貼ったもの)及び資格証書などの写しを持参ください。 ※提出された履歴書などはお返しいたしません。
勤務期間	採用日～平成25年3月31日まで (希望により継続有) ※日曜祝祭日を除く		
勤務時間	7:00～19:00の間の7時間45分 シフト制による交替勤務 ※勤務時間の相談も受け付けます。	採用方法	書類選考による
勤務場所	本会の経営する保育園(11ヶ園)	応募期間	随時募集
必要な資格	保育士資格	問い合わせ先	児童福祉課 ☎70-2348(担当:谷口)

☆給与に業務手当、通勤手当、賞与、退職手当がつくようになりました。(パートタイマー等一部除く)

唐津市民活動支援センター・ボランティアセンター

ステップだより

ボランティアしませんか?

あなたの“チョイボラ”を待っている人がいます!



【施設の声】

定期的にボランティアをしていただいている。なつかしい昔の歌で楽しんだり、時には髪をきれいに切ってもらいます。ホントにボランティアの方はありがとうございます。おじいちゃん、おばあちゃんが心待ちにされています。

(小規模多機能型居宅介護「プラットホーム」より)

まずはお気軽に
お問い合わせください。

唐津市民活動支援センター「ステップ」・
ボランティアセンター

☎ 75-2290

唐津市ボランティア連絡協議会 活動紹介



相知支部 虹のぼけつと
代表 小嶋 優子



相知お話の会『虹のぼけつと』

相知支部の会員数は一千人ほど。皆さん元

気に積極的に活動しています。その中のひとつお話の会を紹介します。その会を紹介します。『虹のぼけつと』というかわいい名前のは、読み語る活動は大変楽しいもので元気いっぱいです。

厳木支部 かりんの会
代表 嶺川 和子



赤ちゃんの体の成長にリンクが必要なように赤ちゃんのことばと心育むためには暖かなぬくもりの中で優しく語りあうひとりの赤ちゃんに向かうひとときを持たれることを願う運動です。親子に絵本の楽しさを伝え、絵本を手渡しています。そのため、ひとりひとりの赤ちゃんと向きあうひと時間が大切です。

『ブックスタート』運動

社協だよりは、赤い羽根共同募金の配分金・社協会費などにより発行しています。